

あんじょう 市議会だより

第61号

6月定例会

令和5年8月1日
(2023年)



主な内容

2頁 議案質疑・委員会審査

4頁 一般質問のあらまし

11頁 議案などの審議結果等

3頁 委員会・部会の活動状況

10頁 特別委員会の設置等

12頁 七夕議会の開催報告等

表紙は安城学園高等学校の生徒さんの作品です。詳細は裏表紙をご覧ください。

12億5000万円余 増額の補正予算をはじめ、 15案件を議決

6月8日から6月28日までの21日間の会期で開かれました。一般質問には12人の議員が質問し、少子化対策、地域活性化などについて議論しました。また、条例改正、補正予算などを審議しました。ここでは、議案の主な質問などを掲載します。



一般
会計

小中学校の給食費、2学期から無償化

予算金額：5億5000万円余

Q 無償化の内容は、本市の市立小中学校に通う児童生徒の給食費を本年9月から来年3月まで無償化し、またアレルギー等を理由に給食を欠食する児童生徒、特別支援学級及び市外小中学校へ通う児童生徒の保護者へは、給食費相当額を支給するとのことだが、来年度以降の予算措置について現時点での考えは。

また、欠食児童生徒への保護者への支給方法と支給時期は。



A 来年度以降の予算措置については、不足を生ずる場合には財政調整基金を充てることになる。中長期的には、一般財源として新たな企業誘致や都市基盤整備を積極的に推進するなどの取組が必要であると考えている。

また、現在、補助金を支給するための制度設計を行っている。補助金を受けるには自己申告が必要で、補助金の支給は年度末に一括で支給させていただく。詳細は今後、市公式ウェブサイト等で周知を図る。



一般
会計

24時間利用可能な電動アシスト付き自転車の シェアサイクルの導入

予算金額：1350万円

Q 電動アシスト付き自転車のシェアサイクル事業を導入することで得られる、新たな機能やサービスは。



A スマートフォンなどで自転車の施錠・解錠ができることにより、ポートが無人でも24時間貸出しが可能となる。

また、自転車に搭載されるGPS機能により、スマートフォンで各ポートの自転車の台数が分かり、貸出し予約ができるようになる。

Q 24時間利用可能となることで、夜中でもパンクや事故などのトラブルが想定されるが、誰がどのように対応するのか。

A トラブルの具体的な対応方法については、事業受託業者の選定後に決まるが、24時間コールセンターなどにより受付し、事業受託業者が対応できるようにしていきたいと考えている。

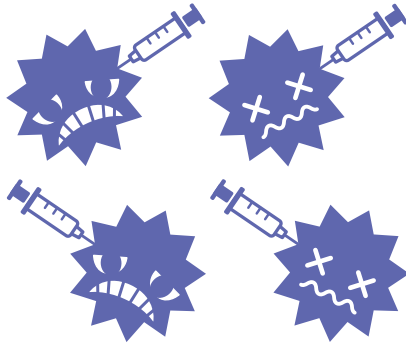


一般
会計

ワクチン接種費用の助成

予算金額：2463万円

Q おたふくかぜ及び带状疱疹における予防接種事業の内容は。



A おたふくかぜの予防接種については、1歳児及び年度内に6歳になる子どもを対象に、それぞれ1回分の接種費用のうち、2000円を助成。

带状疱疹の予防接種については、50歳以上の人を対象に、生ワクチンで1回接種が必要な「ビケン」の接種の場合は3000円を、不活化ワクチンで2回接種が必要な「シングリックス」の接種の場合は、1回あたり7000円を2回分助成。なお、いずれの予防接種も、9月1日以降に接種のものが対象。

Q おたふくかぜ及び带状疱疹の予防接種について、接種を実施する医療機関の周知はどのようにするか。

また、今回の助成制度は、市外の医療機関で接種した場合も助成の対象となるか。

A 市内の接種実施医療機関の一覧表を助成券の裏面及び市公式ウェブサイトにも掲載する。

市外の医療機関で接種の場合は、おたふくかぜの予防接種は、接種時期が決まっており、市外のかかりつけ医療機関で他の予防接種と同時期に接種することや、下の子の里帰り出産に伴う市外での接種が想定されるため助成の対象だが、带状疱疹の予防接種については助成の対象とはしていない。



一般
会計

公民連携推進事業委託料の増額

予算金額：1800万円

Q 今回増額する事業の内容は。



A 民間事業者が三河安城地域に建設を計画している多目的交流拠点(アリーナ)に関して、当施設の立地に伴う経済波及効果や市民への利益などについて評価を行う専門家組織の運営支援等を委託する業務。

委員会・部会などの主な活動状況

4月	11日	議会運営委員会
5月	17日	産業建設部会・市内巡視
	18日	市民文教部会・市内巡視
	19日	健康福祉部会・市内巡視
	22日	総務企画部会・市内巡視

6月	1日	議会運営委員会
	2日	産業建設部会
	20日	産業建設常任委員会
	21日	市民文教常任委員会
	22日	健康福祉常任委員会
	23日	総務企画常任委員会・部会 議会運営委員会

これから 今と 議員が聞いた!

一般質問

一般質問では、市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針等、皆さんの生活にかかわる大切な内容について市長に質問を行います。

今定例会では12人の議員が質問をしました。議員1人あたりの持ち時間は質問と答弁を合わせて1時間以内です。ここでは、内容を要約して掲載しています。未掲載の質問などは、映像配信や会議録(8月下旬掲載予定)でご覧いただけます。議員ごとに掲載の映像配信QRを読み取っていただくと、一般質問の冒頭から映像がご覧になれます。

一般質問や閉会日にはライブ中継を実施しています。次回の日程については裏表紙をご覧ください。

※白谷議員の「給食費の無償化について」及び伊藤議員の「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取扱い変更に伴う市の対応について」の関連質問がありました。

※今定例会は七夕議会のため、議会で作成した七夕はっぴを着用して質問しました。



【映像配信】



【会議録】

安城市議会

検索

QRを読み取ってご覧ください。
※パケット・通信料がかかります。

安城創生会

しらや たかこ
白谷 隆子議員

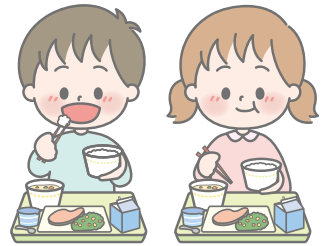
録画配信中



給食費の無償化について

問 本市の私立小中学校に通う児童生徒の給食費を無償化することについて、その内容と背景は。

答 子育て世帯の保護者の負担軽減を図るため今年9月から



実施。アレルギー等を理由に欠食する児童生徒、特別支援学校及び市外の小中学校へ通う児童生徒の保護者には、給食費相当額を支給。

問 3歳児から5歳児の無償化はどうするか。

答 無償化を実施したいと考えているが、総合的な子育て支援施策の在り方について検討を行い、方針を定める。

物価高騰対策について

問 市民生活を支援し、市内商店等の売上向上のための安城プレミアムポイント還元事業の概要は。

答 8月はPayPay、9月はauPAY、10月はd払いを対象に、1か月上限5000円相当、合計1万5000円相当のポイントを付与。

問 スマートフォンのキャッシュレス決済が使えない方への対応は。

答 7月から9月にスマホ講座にて「キャッシュレス決済アプリの使い方」を開催する。



◆その他の質問…持続可能な町内会活動、第70回安城七夕まつり、新美南吉の顕彰

みらいの風

くつな みゆき
沓名 美由起議員

録画配信中



脱炭素社会の実現に向けた取組について

問 市民向けの新たな取組と公共施設の今後の方向性は。

答 次世代自動車購入費補助金の補助対象にリース契約の自動車を加える等見直しを行う。また、「ゼロカーボン行動ブック」を作成し、全世帯に配布し意識改革を促す。公共施設については、高効率・軽量タイプの次世代型太陽光発電システムを取り巻く状況を注視し、設備導入施設の拡充等を調査研究する。



中学校の部活動について

問 地域移行の今後のスケジュール及びスポーツ系部活動の受け皿の状況は。

答 休日部活動は、本年10月から段階的に縮小し、令和8年度4月から完全地域移行予定。受け皿として14競技56の地域スポーツ団体がある。市公式ウェブサイトに一覧表を掲載するとともに随時拡充する。また、競技種目・地域の偏りを補完するため、市主催による教室の開催を現在準備中。

問 中学生を指導する人材の確保は。

答 クラブ・企業チームの指導経験者や意欲ある保護者、希望する教職員へのアプローチを行う。またスポーツ指導者養成講習会の修了者を認定登録し人材発掘と確保に努める。



公明党 安城市議団

そう ふみよ
宗 文代議員

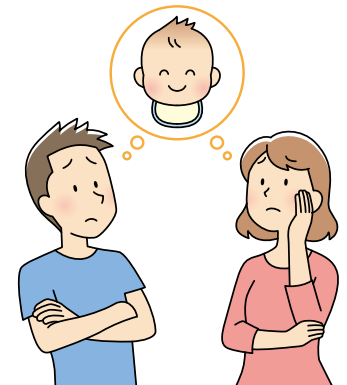
録画配信中



不妊治療等助成制度について

問 本市の助成件数と今後の方向性は。

答 令和4年度は276件。今後は、産科医療機関へのヒアリング等により実態を把握・分析し、助成対象とする治療法や助成額などの拡充について検討する。



プレコンセプションケアについて

問 プレコンセプションケアとは、妊娠前の若い世代の健康管理を促し、望む人には妊娠へ備える情報を伝え、人生設計に役立てていただくもの。本市の取組はどうか。

答 希望する中学校・高校を対象に、助産師を派遣し、命や性に関する健康教育を実施。今後、市公式ウェブサイト等により周知に努める。



選挙について・平等選挙について

問 投票の際に必要な支援を言葉で表現できない方のために、「選挙支援カード」を導入しては。

答 「選挙支援カード」は、支援を必要とする方の利便性の向上や安心感につながるという効果が期待できる。次回選挙から導入できるよう検討する。



安城創生会
いとう やすのぶ
伊藤 康伸議員

録画配信中




大規模商業施設周辺の交通環境

問 大東町の大規模商業施設の立地によって、メリットが期待できる反面、周辺住民のみならず生活環境の悪化や慢性的な交通渋滞など不安に感じている。開発事業者や市が実施する交通環境への対応は。

答 開発事業者は、施設と各方面を結ぶ幹線道路をアクセス道路に設定し、交通解析を基に、交通計画を立案している。市は開発事業者が行う交通計画を補完し、周辺地域の交通環境への影響を軽減させるため、交差点改良や生活道路への進入抑制などの対策を検討している。



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取扱い変更に伴う市の対応について

問 取扱いが5類へと変更になった。市施設における職員のマスク着用やアクリル板などの対応、感染者数の周知、検査・治療、ワクチン接種にかかる負担はどう変わったのか。



答 マスク着用は個人の判断とし、市施設におけるアクリル板などの仕切りは撤去した。感染者数は、県の公表内容が変わり、その内容を市公式ウェブサイトでも市民にお知らせしている。予防接種は今年度まで自己負担はないが、検査や治療は一部自己負担が発生することとなった。

安城創生会
いしかわ
石川 いくこ議員

録画配信中




くらしの質の向上をはかる

問 地域コミュニティの今後について、町内会など役員の手不足を聞いている。地域コミュニティの希薄は福祉や防災にも影響する。地域と連携して子どもたちが成長していく制度として「地域学校協働活動」を取り入れたら地域力アップにつながると思うが市の考えは。

答 この活動は地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えるというもので、従来の地縁団体だけではなく新たなつながりにより地域課題解決に向けた連携・協働への持続可能な地域社会の源となる。地域と学校が、良きパートナーとして子どもたちの健やかな成長に協力できる、学校を核とする地域づくりに向けた体制づくりが重要と考えている。

問 町内会の負担軽減のための電子回覧板導入について市の考えは。

答 利点がある一方、紙と電子の二重管理など町内会の負担が増大する懸念がある。

問 プログラミング教育の充実のため、誰でもデジタル技術を学べる施設やIT整備を整えた環境が必要だと考えるがどうか。

答 プログラミングを始めデジタルに関する学びの機会や場の提供を積極的に進めていく。



◆その他の質問…文化振興について、瓦屋根の耐風診断・改修費補助について、子育て世帯への支援(JR安城駅の駐輪場について)

安城創生会

いしかわ けんいち
石川 健一議員



録画配信中



町内会長の女性登用について

問 本市の町内会長に占める女性の割合は、全国平均より低い。男女共同参画の推進と、担い手不足の解決策の一つとして、町内会長への女性登用促進についてどのように考えているか。

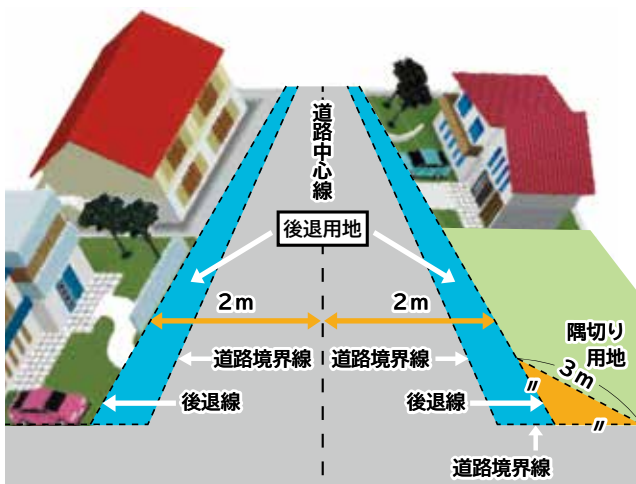
答 本市の女性町内会長の登用率の目標を達成するためには、さらなる男女平等意識の促進や地域活動における男女の共生・参画を進める環境の整備など、積極的な支援が必要であると考えている。今後、先進事例を参考に検討していく。



狭あい道路拡幅整備事業について

問 狭あい道路の拡幅のため、市民に狭あい道路の問題点を理解し、後退用地の寄附に応じるような、制度の拡充や新たな促進策を取り入れる考えはあるか。

答 狭あい道路の解消は、安全で住みよい環境の改善と災害に強いまちづくりのために大変重要である。他市の事例などと本市の現状を照らし合わせ、新たな促進策について検討していく。



安城創生会

かみや かずあき
神谷 和明議員



録画配信中



失われた運動機会について

問 新型コロナウイルス感染症の影響で小中学校では、令和2年度と3年度、水泳の授業が行われなかった。教員の負担軽減と、失われた2年間を補完するために、水泳授業に対し専門的な人を配置することはできないか。

答 専門的な人材が水泳指導をし、教員は補助的な役割を担うことにより、子どもの安全の確保はもとより、技能習得の向上につながると考える。今後、水泳の専門的な知識と技能を有する外部人材を、特別非常勤講師として配置することについて検討する。



低年齢児保育無償化について

問 市長は選挙の公約で、子育て・教育施策の一つとして、低年齢児保育無償化の推進を掲げたが、どのように進められるのか。

答 低年齢児保育無償化の一層の推進をはかるため、令和6年度から、現行制度の年齢要件などを見直し、新たな制度として、同一世帯の子の中で第2子以降の低年齢児の保育料を無償とすることを予定している。



日本共産党
安城市議員団

もりした さちこ
森下 様子議員

録画配信中




住まいは人権 市営住宅の改善

問 大山田東住宅及び飛越住宅に空き住戸があれば、単身世帯入居可能な住戸を拡大するべきでは。

答 全ての待機型住宅での入居待ち状況では、複数人世帯での入居ニーズも高い状況で、現在のところ、単身世帯での入居可能な住戸の枠を拡大することは考えていない。

問 風呂釜等未設置の市営住宅に入退居する際、入居者が風呂釜等の設置・撤去をしている。市が風呂釜等を設置管理していく考えは。

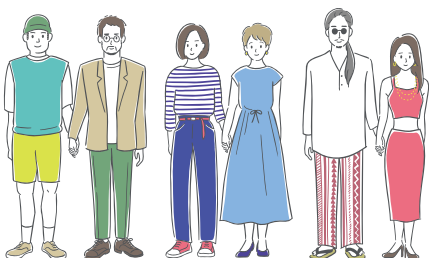
答 使用可能と判断した風呂釜等は置いていくことが可能で、新規入居者の希望があれば無償譲渡している。市が設置管理することは、既入居者との間で設置費用や維持管理に不公平が生じることから、現在のところ考えていない。



多様性を認め合う社会環境の整備

問 パートナーシップ制度・ファミリーシップ制度の導入は。

答 この制度は、LGBT等の方たちへの社会の理解を広げようとする政府の方向性にも沿うもの。令和6年4月からスタートする「第5次安城市男女共同参画プラン」に位置付けていく。



新自民の会

しらやま まつみ
白山 松美議員

録画配信中




選挙カーの騒音問題について

問 市民からたびたび苦情をお聞きする選挙カーの騒音に何らかの対策をするべきではないか。

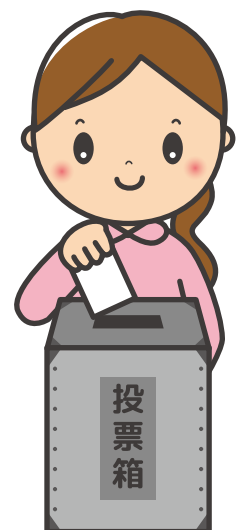
答 今回の市議会議員選挙でも市民から苦情が多数寄せられたが、公職選挙法で認められた選挙運動であり、法令の範囲内であれば制限できない。引き続き市民からの苦情の事実を候補者に伝え、節度ある活動を促していく。



移動期日前投票所について

問 有権者の高齢化対策だけでなく、今回の市議会議員選挙では全投票者の33.7%が期日前投票であったことから、移動期日前投票所の導入を検討すべきではないか。

答 期日前投票者数は増加傾向にあり、これは全国的な傾向となっている。しかし、移動期日前投票所の導入には、二重投票の防止のため、通信ネットワークの整備が必要となるなど解決すべき課題がある。今後も先進事例の取組内容や効果について調査研究をしていく。



安城創生会
すずき ひろし
鈴木 浩議員

録画配信中



安城維新
やすたか
すば 康貴議員

録画配信中



男性の育休について

問 中小企業における、男性労働者の育児休業の取得を促進させるために、市として何かできることは。

答 育児休業に関する法律や制度の内容、国や県が実施する支援事業の情報のみならず、男性の育児休業取得の意義や企業側のメリットについても周知を図り、男性の育児休業取得の促進に努めていく。



碧海5市合併について

問 人口減少が進む中、将来を考えたときに、安城市が先頭となり5市合併を進めては。

答 碧海5市の合併により、行政機能強化を図るとともに、行財政運営の効率化と行政サービスの質的向上を目指すことは望ましいと考える。

将来的に再び5市合併の機運が高まった際には、本市として積極的に関与していく。



未就学児の発達障害・グレーゾーンの福祉施策について

問 子ども発達支援センターあんステップ[♪]や、保育園等での早期療育の取組と課題は。

答 あんステップ[♪]では、親子教室ややまびこルーム、サルビア学園にて、親子遊びや園生活を通じて生活習慣や社会性を身につけるための早期療育を行っている。保育園等では、補助要員として保育士等を別途配置して支援している。支援が必要な子どもが増加傾向にある中、適切な環境を整えることが課題である。



サルビア学園での様子

問 当事者の家族への支援はどのようなことを行っているか。

答 障害児福祉計画において、相談支援、日中一時支援、ペアレント・プログラムとソーシャルスキルトレーニングによる支援を行っている。

問 当事者だけでなく家族も地域社会で支援するのがよいと思うが、市長の考えと方針は。

答 「地域社会での支援」は、本市が目指すべき障害福祉の基本理念であり、当事者と家族への支援や、身近な地域での支え合いは、市長公約の「障がい者の居場所づくり」にもつながるため、本市の障害者施策の方針の一つとして検討していく必要がある。今後は、様々な意見を参考にして、現在策定中の令和6年度から8年度までの障害福祉計画・障害児福祉計画にて示していく。障害のある方とその家族にとって、地域でより良い支援が受けられる居場所が増えていく社会となることを障害児施策の一方針と捉え、策定業務を進めていく。

新社会

いしかわ つばさ
石川 翼議員



録画配信中



選挙における公開討論会

問 公開討論会を公設で開催している事例はあるか。

答 新城市では、「市長選挙立候補予定者公開政策討論会条例」を制定し、令和3年10月の市長選挙において、条例に基づく初めての公開討論会を開催した。

問 公設での公開討論会について、研究してはどうか。

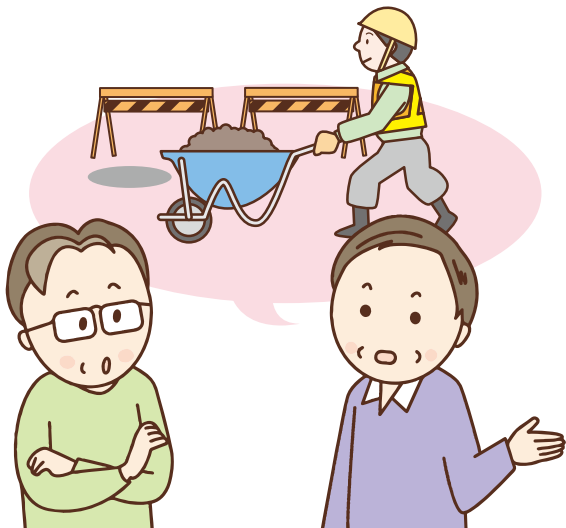
答 新城市の事例は、全国的にも極めて珍しい先駆的な取組である。導入背景や仕組み、効果など情報を収集して研究したい。



土木要望について

問 町内会未加入の人や、当該地域以外の人からの土木要望にはどう対応するのか。

答 現場確認などにより公共性が高いと判断できる場合は、要望内容を町内会に伝え、町内会要望の一つとして検討していただいている。町内会が取りまとめた要望は、多くの地域住民が望むものであり、地域を代表する意見として対応していく。



特別委員会の設置

●未来型スマートまちづくり特別委員会

調査事項 新たな市街地の整備を含め、民間投資と連携しつつ、様々な先進技術を活用した便利で住みよい、安全安心で魅力的なまちづくりの手法等。

委員長：神谷和明 **副委員長：**今原康徳
委員：野場華世、竹内稜人、石川健一、すば康貴、沓名美由起、伊藤康伸、大見学、石川いくこ、守口晶治

●少子化対策特別委員会

調査事項 本市における結婚・子育て世代が将来にわたる展望を描ける環境をつくるための事業及び少子化対策及び子育て支援策の充実のための事業手法等。

委員長：白谷隆子 **副委員長：**宗文代
委員：田中直樹、横田雅史、宮崎千春、森下祥子、松本佳栄、法福洋子、石川翼、深津修、鈴木浩

議長からの諮問事項

6月1日に開催された議会運営委員会において、議長から、オンラインによる委員会の実施に当たって、課題を検証し、さらに実践的な運用方法や委員会条例等の関係例規の検討、整備について諮問されました。今後、協議を重ね、結果を議長に答申します。

慶弔費に関するお知らせ

安城市議会では、市議会内で香典の取扱いを統一しています。議員本人が葬儀等に参列しても香典を供与せず、代わりに弔慰状を持参させていただきます。(親族及び友人等は除きます。)

▶ 6月定例会 議案などの審議結果

■安城創生会 18人 ■公明党 3人 ■みらいの風 3人 ■新社会 1人 ■新自民の会1人 ■共産党 1人 ■安城維新 1人

議案名と会派名は、一部省略して記載しています。

- 公明党→公明党安城市議員
- 共産党→日本共産党安城市議員団

個人別審議
結果はこちら



6月定例会に提出された案件			結果		会派別賛否(○賛成、×反対)						
					安城創生会	公明党	みらいの風	新社会	新自民の会	共産党	安城維新
市長提出議案	第46号	市税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○
	第47号	都市計画税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	第48号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	第49号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	第50号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	第51号	令和5年度安城市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	第52号	工事請負契約の締結(安城市野球場夜間照明ほか更新工事)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	第53号	工事請負契約の変更(末広橋改築工事(街路事業))	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	第54号	都市公園を設置すべき区域の決定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	第4号	公平委員会委員の選任	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○
	第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○
	第6号	農業委員会委員の任命	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	第6号	議員の派遣	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	第8号	未来型スマートまちづくり特別委員会の設置	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	第9号	少子化対策特別委員会の設置	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○

※議員提出第7号議案「選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書について」は、審査が終了するまで継続審査となりました。

令和4年度の政務活動費の収支報告

昨年度、市が各会派に交付した政務活動費に対する、支出の内訳をお知らせします。

政務活動費とは、地方自治法に基づき、議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、各会派に交付されるものです。(月額3万円×会派構成人数)

年度末に残額が発生する場合は、その全部を市に返納します。

【令和4年度政務活動費収支一覧】

(単位：円)

会派名 (所属議員数)	安城創生会 (18人)	公明党 安城市議員 (3人)	みらいの風 (3人)	新社会 (1人)	日本共産党 安城市議員団 (1人)	新自民の会 (1人)	永田敦史議員 (1人) ※1	永田敦史 (1人) ※2
政務活動費 (交付額)①	6,480,000	1,080,000	1,080,000	360,000	360,000	360,000	60,000	240,000
支出内訳	調査 研究費	1,050,560	31,317	86,043	0	0	0	0
	研修費	866,104	415,932	336,546	0	21,500	0	0
	要請・陳情 活動費	64,788	0	0	0	0	0	0
	資料 作成費	1,267,339	267,335	363,677	842	54,634	16	64,807
	資料 購入費	50,792	48,840	92,400	49,090	0	0	16,090
	交通 通信費	698,970	72,000	72,000	24,000	24,000	24,000	14,000
支出合計②	3,998,553	835,424	950,666	73,932	100,134	24,016	14,040	131,897
返納額 (A-②)	2,481,447	244,576	129,334	286,068	259,866	335,984	45,960	108,103

■収支報告書や領収書などを確認したい方は、議会事務局(0566-71-2252)までお問い合わせください。

※1 期間：4月～5月(令和4年5月11日に無所属の永田敦史議員が永田敦史(会派)を結成したため。)

※2 期間：6月～1月(令和5年1月に議員が自動失職したため。)

高校生 × 市議会 ～安城学園高等学校～

今号は安城学園高等学校とのコラボ！市議会だより編集委員が、表紙作品を制作してくれた筒木さんを含む美術部の3年生6名にインタビューしました。部活動についてのお話を伺いました。(5月24日訪問)

Q.表紙の絵について聞かせてください。

A.季節感を表現し、人物の自然なポーズや表情にもこだわりました。また、色塗りには苦手意識があるので、線画でカバーできるように力を注ぎました。「描くことを楽しむ」ことを大切にし、温かみのある絵を意識して描いています。(表紙作品制作：筒木さん)

Q.美術部の活動は？

A.3学年で、部員は76人います。年に2回作品を出品しています。美術部だと大きい絵が描けるので良いと思います。

Q.美術部の特徴は？

A.一人ひとり素敵な個性を持っていて、自分の好きなものを描き、羽を伸ばせる、オープンな空間です。顧問の先生が優しくフレンドリーで、構図に困ったときなどにも相談ののってくれます。

●編集委員から高校生へ

市議会だよりは、議会に関心をもってもらいたいという思いで作っています。市内に配布されるので、ぜひお友達とみてください。

石川いくこ
委員

大見学
委員



近藤さん 加古さん 内山さん 筒木さん 飯田さん 石川さん

＜ 9月定例会の開催予定 ＞

- 9月 1日(金) 定例会開会
- 4日(月) 一般質問
- 5日(火) 一般質問
- 6日(水) 一般質問予備日
- 8日(金) 議案質疑・決算特別委員会
- 12日(火) 産業建設常任委員会
決算特別委員会分科会
- 13日(水) 市民文教常任委員会
決算特別委員会分科会
- 14日(木) 健康福祉常任委員会
決算特別委員会分科会
- 15日(金) 総務企画常任委員会
決算特別委員会分科会
- 21日(木) 決算特別委員会
- 26日(火) 定例会閉会

KATCHI放映(録画)

- 7日(木) 午前10時
- 11日(月) 午前10時
- 27日(水) 午前10時※

※会議を開催した場合のみ放映

地上デジタル
112チャンネルで
録画放映されます。

- ・開始時刻はいずれも午前10時(予定)からです。
- ・請願、陳情の提出締切りは8月23日(水)です。

■七夕議会を開催

安城七夕まつりを盛り上げるとともに、市議会の関心を集めるため、昨年同様、議場に笹飾りなどを飾り付け、議会で作成した七夕はっぴを着用し、6月定例会を七夕議会として開催しました。

